

広報 教育しずくいし

NO.54
2009.9

栗石町教育委員会HPアドレス

<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp>から(教育委員会)をクリック!

編集・発行/平成21年9月10日 栗石町教育委員会

〒020-0595岩手県岩手郡栗石町千刈田5-1 TEL 019-692-2111

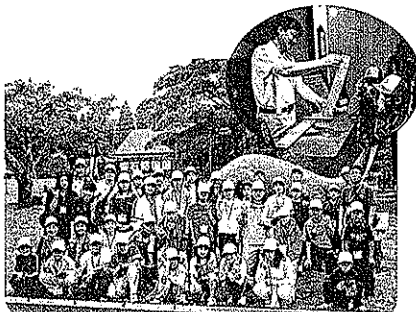
特集 富士市・栗石町少年交流事業～富士市に行ってきました!(7月28日～31日)

昭和46年7月30日、栗石町上空において全日空機と自衛隊機の衝突墜落事故が起こり、乗客乗員162人(うち富士市民125人)全員の尊い命が失われました。その後、ご遺族と関係者の方々により「慰霊の森」が築かれ、慰霊祭が行われてきました。平成15年の33回忌を機に合同慰霊祭の毎年実施を終了し、翌16年度からはこれに代わり悲しい事故の教訓を後世に伝えるため、富士市と栗石町の児童による少年交流事業を実施しています。また、現在も慰霊の森では、関係団体と地元の皆さんによる清掃等の奉仕活動が続けられています。

事業では児童が隔年で行き来しており、今年は栗石町から32名の児童が富士市を訪れ、ホームステイや体験学習を通じて交流を深めました。



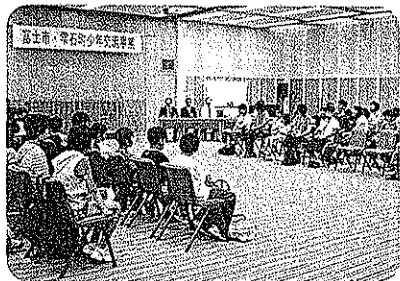
いよいよ出発!



奇石博物館～ふしぎな石がいっぱい!



富士山こどもの国～
広い敷地で元気いっぱい楽しみました



受入式～ドキドキのホームステイ先発表
今日からよろしくね!



富士の茶畑～お茶娘さんと一緒に
お茶つみを満喫



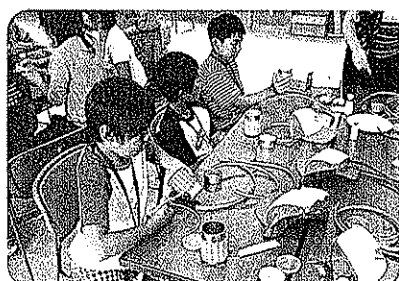
お茶の手もみ体験をした後は、
摘みたてのお茶の葉天ぷらを頂きます



おいしい富士の郷土料理バイキング



事故発生時には、全員で黙祷



紙バンドでお茶缶を思い思いに
飾り付けしました

富士市では、富士市長・教育長をはじめ遺族・関係者の方々、ホストファミリーの皆様、教育委員会の皆様
が一体となって、4日間盛りだくさんのメニューで歓迎してくださいました。

どれも貴重な体験学習でしたが、特に親元を離れてのホームステイ体験は、子ども達にとって大変貴重な経験になったことと思います。お世話になった皆さん、ありがとうございました。

来年はぜひ、栗石で再会しましょう!

しずくいの教育特集 中継…各実践区の取り組み状況(3)

5回シリーズで紹介する各実践区の取り組み状況、今回は先月に続き第3回として、安庭小・御明神小・上長山小実践区の様子を紹介します。

①安庭小学校実践区…「ノーテレビ・ノーゲーム」の設定を

安庭小学校では、「あいさつ・言葉づかい強調月間」(あいさつは5月・9月、言葉づかいは6月・11月)を設定しています。また、学校・家庭・地域で取り組む項目を記した児童用「自己評価カード」を作成し、活動に取り組み、その後振り返りを行っています。家庭では児童の取り組みを支援し、各地区では「真心をこめたあいさつ・正しい言葉づかい推進」の「のぼり」を立て、「あいさつ・言葉づかいの推進」と習慣化の啓発を図っています。

読書活動については、朝読書(火曜を除く毎日8:15~8:25)の充実を図り、年間読書冊数を指定し取り組んでいます。また、児童会図書委員会は、「読書フェスティバル」を企画し、図書館利用の促進に努めています。「家読(うちどく)」の取り組みについては、週一回「読書強調月間」(6月・11月)中に、「ノーテレビ・ノーゲーム」を設定し、週一回、親子で読書に取り組むように指導しています。

また、実践区で「お話し会」や講演会を開催し、保護者や地域にも参加を呼びかけています。

・「祖父母学級」開催 平成21年7月3日(金)



【昔話語り】



【昔の遊び(地区の祖父母の皆様)】

②御明神小学校実践区…毎月5日を「テレないデー」に

御明神小学校実践区の教育振興運動推進委員会は、7月4日(土)に行なわれました。御明神地区では、昨年度から読み聞かせを中心とした読書活動に重点を置いています。今回の話し合いでも、学校林管理会から「岩手読書感想文コンクール課題図書」の寄贈のお話をいただいたり、PTA教育文化委員会の方々から図書室の装飾の計画が出されたりと充実したものになりました。大型絵本も購入しましたし、2学期からは、毎月5日を、世界環境デーに合わせた「テレないデー」に設定し、「家読10+CO₂削減」に取り組むことも確認されました。取り組みの様子は、本校のホームページで紹介していく予定ですので、ぜひアクセスしてみてください。

御明神小学校ホームページアドレス <http://omyojin.sub.jp>



【教振推進委員会の様子】



【6月に行われた朝の読み聞かせ】

③ 上長山小学校実践区…家読を学びフェストに

家庭での読書充実をめざして、4月の学級懇談会で保護者の皆さんが「家読についてのまなびフェスト」について話し合い、決めました。8月の学級懇談会では1学期末のアンケート結果を振り返り、2学期の取り組み方について見直しをします。家読に対する保護者の意識を深めつつ、子ども達が家でも本に親しめる具体的な方法を共有できるよう取り組みを進めています。

上長山小では、読書ボランティア「こまくさお話の森」の皆さんが大活躍しています。保護者6名、保護者以外7名の方々が、毎週木曜日、朝に交代で読み聞かせを行っています。

本好きな子ども達が増えてきていますが、子ども達の成長を願う意欲的な活動がエネルギー源となっています。



家読標語、入選作決まる!

6月に募集した家読標語は、町内の各小学校から校内審査を経て、126点の作品が寄せられました。町教育振興運動推進準備会では、5名の審査員で選考作業を進め、低学年・中学年・高学年の部それぞれ4点の入選作品を選びました。入選作品はステッカーにして、町内の公共施設に掲示することになります。また、入選者の表彰は、12月5日(土)に中央公民館で開催される栗石町教育振興運動実践交流会の場で行われます。

【入選作品】

(1) 低学年の部

- ☆ おかあさん いつもよんでね あのえほん (南畑小1年 細川 美衣菜さん)
- ☆ よみたいな テレビをけして おかあさんと (大村小1年 藤本 妃香里さん)
- ☆ うちどくで いろんな世界を かぞくりよこ (上長山小2年 坂井 奈月さん)
- ☆ いもうとに よんであげたよ すきな本 (七ツ森小2年 圓子 響さん)

(2) 中学年の部

- ☆ わすれない 家族で読んだ ものがたり (七ツ森小3年 石川 瑞穂さん)
- ☆ また来てね 心に残った あのページ (御明神小3年 藤原 優珠さん)
- ☆ 物語 読めば自分が 主人公 (栗石小4年 安本 有花さん)
- ☆ 親子して 本読むすがた 似ているな (橋場小4年 小赤澤 涼さん)

(3) 高学年の部

- ☆ 家読で 心豊かな 明るい家族 (安庭小5年 丹内 直士さん)
- ☆ 家読で 家族の会話が ふえますよ (下長山小5年 成田 幸穂さん)
- ☆ これ読むの? 言ってた私も もう夢中 (栗石小6年 山本 有美さん)
- ☆ 本の世界 一日十分 行ってきます! (上長山小6年 高畑 棕さん)

【教育振興運動に関する問い合わせ】 社会教育課 (内線286)

教育委員会定例会リポート(8月)

8月定例会での審議案件はありませんでしたが、委員懇談会では次のようなことについて話し合われました。

・携帯電話の使用について

委 情報化が進む中、児童生徒が携帯電話のメールやインターネットを利用する機会が急増しており、それに伴いネット上での誹謗中傷やいじめ、犯罪に巻き込まれる事件が多発している。当町の小中学校の対応はどうなっているのか。県教委の基本的な考え方はどうか。

答 町内小中学校では、教育活動に必要なため持ち込みは原則禁止としており、県教委の考え方も同じです。売る側、持たせる側それぞれに問題がありますが、業者への依頼については、日本PTA全国協議会等が中心となり働きかけているようです。

保護者への教育については、小学校からの指導が重要と考えます。子ども達への教育については、情報モラル教育や専門家を招いて指導を行うこととしています。

教育委員会議は、非公開事件以外は傍聴できます。

【問い合わせ】 学校教育課 (内線294)